

1-2-3 Signature

1-2-3 Signature は当社の提供する
電子署名ソリューションのブランド名です

S/MIME ご利用なら 「JCAN 証明書」

～ お求めやすい価格で様々な用途に～

S/MIME を使うには

S/MIME を使ってメールに電子署名を付けるには、「電子証明書」が必要です。(財)日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) の発行する JCAN 証明書は、S/MIME はもちろん、電子契約や各種電子申請など公的利用にも使える電子証明書のスタンダードです。



※2021年10月1日～JIPDECから
GMO グローバルサイン(株)に発行事業が譲渡されます。

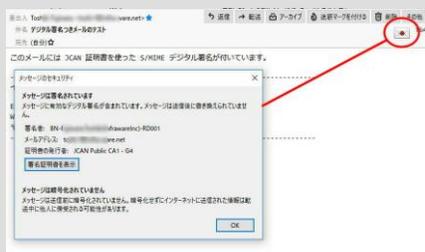
脱PPAP! S/MIMEでメールを安全利用

社会問題化している PPAP やフィッシングメールの代替・対策手段の一つとして S/MIME があります。当社では、電子メールを安全に使えるようにするため、S/MIME で利用できるパブリック電子証明書をオンライン発行しており、国内・外資・業種を問わず多くの販売実績があります。当社発行の JCAN 証明書の特徴は所属組織名 (会社名等) を確認できる情報を含んでいることで、Outlook 等、多くのメールクライアントで利用可能です。

使い方は簡単

普段お使いの Outlook などのメールソフトに JCAN 証明書をインストールするだけです。以後、普通にメールを送信すれば、自動的に電子署名が付けられます。

受け取った側は、メールソフトで署名の内容を簡単に確認でき、送信者本人であることを確認できます。



ご提供価格

3850円 (税込)
(1ユーザあたり、1年間有効)

本人確認書類

個人の方

- ・ 運転免許証
- ・ パスポート
- ・ 健康保険証
- ・ 住民票の写し など

法人所属の方

- 個人証明に加え
- ・ 在籍証明書
- ・ 名刺など
- ※ 法人の存在確認と、社員であることの確認が必要です

その他のJCAN証明証の使い道 (S/MIME 以外にも、様々な用途でご利用いただけます。)

- ・ 電子契約 (契約書の電子化により印紙が不要)
- ・ 文書の電子化
- ・ 暗号化による文書の保護
- ・ アクセス認証

※ 詳しくは下記までお問合せください

